

NPO法人

# おひさま風の子サロン

## あひさまひろば

No. 47

Vol. 102 夏号 2023

【小・中学生のママに聞きました!】育児をふりかえって  
やってよかったこと、やっておけばよかったこと

福知山市内の公園情報

スタッフ紹介

おひさま応援団

えほん紹介

Summer is around the corner.

すぐすぐひろば ご利用のお願い

- 開館時間／10:00～15:00  
＊体調がすぐれない方は利用をお控えください。
- すぐすぐひろばのご利用は予約にて受付します。  
ご予約はすぐすぐひろばで直接お申込み又はお電話でお願いします。
- 予約受付時間／9:50～15:00
- 施設内では食事・おやつは食べられません。



最新イベント情報をお届けします!

**LINE 公式アカウント**  
◀お友だち登録はこちらから

**Facebookもチェック** おひさまと風の子サロンの情報配信をしています

**おひさま公式Instagram** @ohisamato\_kazenokosalon

NPO法人 おひさまと風の子サロン  
〒620-0873 福知山市字堀2726番地の1(すぐすぐひろば内)  
TEL.0773-23-5722 FAX.0773-45-6066

開館時間／10:00～15:00  
休館日／木曜・日曜・祝祭日・年末年始  
✉ ohi-kaze@aurora.ocn.ne.jp  
<https://ohikaze.jp>

## 子育てサークルへの参加

親子で楽しめるサークルで子どもたちも成長し合えて、いっぱい遊べました。

サークルでお友達が出来て、お喋りして笑ったり、悩み相談をしたり、ママ同士の交流に助けられました。

サークルで知り合ったママ友さんとは、子どもが中学生になった今でも、情報交換や色々な相談をしています。



## イライラしてしまった時

子どもが怒ってどうにもならない時に、こそばして笑わせる、まず抱きしめるなど、心をほぐしてから話を聞くように心がけていました。

できるだけ子どもの気持ちに寄り添って話を聞くように気をつけていました。



やって  
よかったです！

## たくさんハグする

嬉しい時や悲しい時、叱った時や寝る前など、どんな時もハグ。

小学生になった今でもたくさんハグしています。



## 月齢ごとの写真撮影

毎月同じアイテムと一緒に撮影すると大きくなつたのがよくわかる。

編集で成長の記録を入れておくと、とっても分かりやすい。



## 日常の遊び

近くの公園でピクニックや、毎日の読み聞かせ、一緒にクッキングしたり、大好きな遊びをしたり。

日々の楽しい思い出は子どもが大きくなつても覚えてくれています。



## 子どもの好きな曲でダイエット

子ども向きの、ノリノリなダンシング曲で踊ったり、屈伸をしたり。

子どもが好きなテレビ番組を見てくれている横で、産後ダイエットを頑張っていました。



## 写真の整理

溜めずにその都度印刷や、アルバム整理をしておけばよかった。

沢山ありすぎて、もうやる気が起きません。



## パパに色々お願いしてパパっ子になってもらう

おでかけ、お風呂、寝かしつけ、家事の分担など

パパにもらえることが増えるとママも助かる！

パパと一緒にいい～！パパだいすき！の言葉にパパもにっこり♡



## 習い事など色々なことを体験する

幼少期あっという間に過ぎてしまいます。



I should have done...

やっておけば  
よかったです！

## 写真撮影

ニューボーンフォトやパーツフォト、毎年家族で写真を撮るなどの記念撮影をしておけばよかった。



## 日焼け対策

日焼け止めに保湿など、お肌のケア。

日々のお外遊びで気が付くと日焼けをしてしまっていました。



## 成長の記録

身長体重以外にも、こんなことができた！こんなお話ができたなどの記録。過ぎてしまってからでは思い出すのが大変です。



## 色々な料理にチャレンジ

子どもが小さい時は手がかかるて大変だけど、成長して環境が変わったりママの仕事復帰があつたりで、もっと大変になることもあります。

家族の好きな味や、ささっと作れる定番料理、作り置きなどのレパートリーを仕事復帰の前に作れるようになっていると復帰後の料理がスムーズに。

日々成長していく子どもたち。そのときそれぞれの貴重な今を大切に過ごしたいですね！

# LOVES PARKS

楽しい公園がいっぱい!

## 福知山公園特集



トイレあり P 駐車場あり

### 1 地蔵ヶ端公園 (厚中町)

大きな木のこがあるので、木のこ公園と呼ばれて親しまれています  
丹鉄福知山市民病院口駅の横なので電車が見えます



### 2 大正東公園 (堀)

自転車の練習にピッタリな広場があります



### 3 雀部公園 (前田)

花園保育園、前田児童館の隣  
低めの滑り台があります



福知山に沢山ある公園の中から、  
今回はこの8か所をピックアップ!!

検索

気になる公園は  
名前で検索してみてね!

北  
4

WHICH park do you Want  
to go today?



7

荒河かしの木台駅

1

福知山駅

2

高津駅

3

丹波竹田駅

5

夜久野駅

6

井ノ奥公園 (三和町千束)

8

石原中央公園 (石原3丁目)

4 ベンチ、テーブルあり

JR石原駅の裏なので電車が近くで見られます  
トイレにはおむつ交換台もあります



### 5 市ノ谷公園 (長田野町2丁目)

なかよし広場には滑り台やブランコなどの遊具もあります



### 6 大江河東公園 (大江町千原)

飲み物の自動販売機あり  
すぐすぐひろばから車で約25分  
見晴らしがよくて気持ちがいいです



### 7 夜久野ふれあいプラザ (夜久野町額田)

すぐすぐひろばから車で約30分  
夜久野こども園、子育て支援センターの隣  
山陰本線の電車が見えます  
図書館があるので屋内でも楽しめます



### 8 井ノ奥公園 (三和町千束)

飲み物の自動販売機あり  
すぐすぐひろばから車で約25分  
長いローラー滑り台や楽しい遊具が沢山あります  
浅い川で遊ぶこともできます



# スタッフ紹介

令和5年度 年間行事予定

おひさまと風の子サロン  
スタッフ

子育てコンシェルジュ



足立 喜代美

資格 … 京都府産前・産後ケア専門員  
子育て支援コーディネーター／地域子育て支援士（一種）  
子育て支援員（地域子育て支援・利用者支援）  
産後ケアリスト2級 / 発達障害コミュニケーション  
初級指導者



浅倉 衣里

【子育てアドバイザー】

子育て奮闘中です!  
みんなで子育て楽しめましょう!!  
気軽に遊びに来てください~!!



山本 詩織

【子育てアドバイザー】  
にこにこひろばの担当をしています♪子どもの成長は早いので、一瞬一瞬を大切にしたいたいです♥



塩見 沙由梨

【子育てアドバイザー】  
にこにこひろばの担当をしています♪子どもの成長は早いので、一瞬一瞬を大切にしたいたいです♥

子どもは色々なことを教えてくれます。  
すごい教科書です。

昔、子どもの施設や児童相談所で勤めていた経験で今も若者の保育士育成や子育て相談に頑張り、家では農業と孫の観察でいっぱいの再学習をしています。

鳩摩元 敬一



子どもの成長ってすごいなー感じる日々。就学前は、愛情いっぱいで育てて欲しいです。

吉田 浩重



【子育てアドバイザー】

事務局を担当しています。  
ひろばにはあまりいませんが、  
サロンの裏支えの立場として  
頑張ります♥

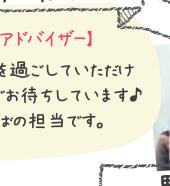
赤井 貴恵



【子育てアドバイザー】

たくさんの方と会えるのを  
楽しみにしています。  
よろしくお願ひします。

大槻 夏希



【子育てアドバイザー】

いつも笑顔いっぱいのひろばに  
元気をもらっています。  
皆さんと色々なお話を出来たら嬉しいです!  
気軽に話しかけてください!

野村 友香

副理事長

副理事長

理事長

子どもはわかいからねど、  
子育てはしんどいことが多いです。  
わからない事や悩み事、  
何でも聞きますよ!  
とにかく声をかけてください。

「上豊富保育園」で  
毎日、子どもたちから  
パワーをもらっています。

副理事長

理事長

ちょううちには、「やきさんじょうす」と書く  
められて、どうでも嬉しかった。

福知山市立図書館中央館  
市民交流プラザふくちやま内  
TEL.0773-22-3225

私は地元を離れ嫁いで来た為、右も左も分からぬまま長男を出産しました。

当時を振り返ると、気を張り、とにかくサロンに出向いては、色々なママ達に話しかけていた事を思い出します。

ママへの憧れと現実との差。子供と向き合うだけの日々、莘せなはずなのに社会から取り残さ



「運動でママ達を笑顔にしたい!」  
元々フィットネス業界にいた経験から自分でも活動する事を決めました。やると決めてからすぐ行動に移しました。  
2016年、一人で活動し始め、理事長には当初より気にかけて頂き、おひさまひろばでのレッスンやババレッスン等様々な新たな取り組みをさせて頂き、沢山の方々に認知して頂くきっかけになりました。  
自分の勢いだけでは出来なかつた事も周りの方々との出会いと支えによつて生活がガラッと変化しました。繋がりに感謝です。

い。  
「運動でママ達を笑顔にしたい!」  
元々フィットネス業界にいた経験から自分で活動する事を決めました。やると決めてからすぐ行動に移しました。  
2016年、1人で活動し始め、理事長には当初より気にかけて頂き、おひさまひろばでのレッスンやババレッスン等様々な新たな取り組みをさせて頂き、沢山の方々に認知して頂くきっかけになりました。

図書館中央館では、四ヶ月から二歳までのお子さんとその保護者の方に、絵本を楽しんでいただく、「読み聞かせ体験」を行っています。その「読み聞かせ体験」のときに、「どんな絵本をよんだらよろしいか」とたずねられることがあります。これは、なかなか答えることが難しい質問です。お子さんそれぞれの好みの違いもあるからです。そこでどうしても、長く読み継がれている、はずれのない絵本を紹介することになってしまします。しかし、どんな絵

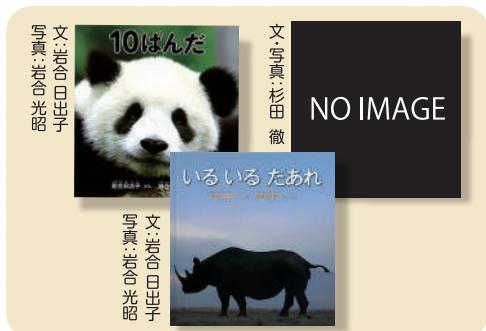
ブックスター「ボーナト」  
「うなじになじばね」上垣裕子



本であっても、読んであげる人が面白い、楽しいと感じられた絵本を読んであげるのがいいのではなくでしょか。読み手の心の動きは、読んでもらう赤ちゃんにも伝わります。それが、共に絵本を楽しむということにつながります。いろんな絵本を読んでみてください。読む人も、読んでもらう人も楽しめる絵本との出会いは、そこから始まります。

さて、今回ご紹介する絵本は、  
小さい子向けの写真絵本「田舎で  
す。赤ちゃんとから楽しめる」「くつ  
くつく」(長谷川攝子文・福音  
館書店)は、フェルトで作った靴  
が踊り回る絵本です。リズム感よ  
く読んでみてください。「こぶた  
のおでかけ」(杉田徹文・写真・福  
音館書店)は、十頭の子ブタのお  
散歩に密着取材した写真絵本で  
す。のんびりとした風景と子ブタ  
の愛らしさに癒されます。少し大  
きな子どもさんには、「いるいる  
だあれ」(岩合光昭文・岩合光昭

写真(福音館書店)を。動物のシルエット写真とヒントで、動物名をあてる写真絵本です。最初はヒントを読むだけで考えさせ、わからなかつたら写真を見せてあげる、といった楽しみ方もできますね。答えのページが動物の親子の写真になっているところが、ほほえましくて私は気に入っています。同じく岩合光昭さんの写真絵本「10パンダ」(岩合田出子文・岩合光昭写真(福音館書店)も、口口口口としたパンダの写真がかわい



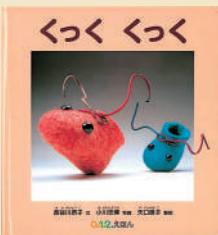
くて、パンダ好きの人にはおすす  
めします。

私は、小学生に写真絵本を読み  
聞かせすることはよくあります  
が、小さい子どもせんにはあまり  
読んでいませんでした。今回魅力  
的な写真絵本に出会えたので、こ  
れから読んでいきたいと思つて  
います。

皆さんも、じろじろな絵本の世  
界を楽しんでみてください。

本であっても、読んであげる人が面白い、楽しいと感じられた絵本を読んであげるのがいいのでは

くて、パンダ好きの人にはおすす  
めします。



## 生活環境の変化

コロナも5類になり、これまでとは違った対応のやり方に変化したり、幼稚園や保育園に入園して生活リズムも変わり、いままでずっと一緒にいた保護者と離れることで、新しい環境に馴染むまでに時間がかかったりと、変化の多い時期になりました。3年間のマスク生活で顔の表情が子どもたちには伝わりにくいこともあります。でも変化に順応していくことで子どもたちも成長します。それをいつでも後ろから見守ることで子どもたちも安定します。後ろから見守り続けることは不安なこともありますが、そんな時はいつでも私たちを頼ってください。

おひさまと風の子サロン 理事長  
足立 喜代美



## くまちゃんコラム

### 「子どもの社会的自立」



「子どもの社会的自立」と題したテーマで、先日「不登校の子ども」たちの学校での取り組みの一部が新聞に紹介されていた。今、不登校や引きこもりの子どもが10万人以上苦しい思いをしていると言われているが、少子化と言わながらも、その支援が乏しく遅き対応に思える。不登校の原因には二つのタイプがある。

①家庭のしつけやネグレクトなどの事情 ②学校でのいじめや担任の不適切な扱いと学力不足  
一人ひとりの子どもの事情は様々であるが、いずれも一次的責任は子どもではない。そんな中、「子どもの社会的自立」とは何か。自分で衣食住ができるのか?社会で勤勉に働くことなのか?言葉は簡単であるが、ではどうすればいいかを考えると意外に難しい。子どもの自立は年齢的には25歳や20歳、18歳と様々な考え方があるが、私は今の社会においての自立は「義務教育終了」の時点から始まると考える。進路(生き方)として、高校へ進学するか働くのか。現代の社会では中卒という学歴では働きづらい社会である。とはいえ、高校進学というのは、ほとんどが学力に応じて受験する学校が決められてしまい、あるいは学校や親の意向が優先され子ども自身は何も決めず何となく…という子が多い。社会的自立のための子育てとは、出来れば思春期前～中学卒業までに、自分のやりたいこと・夢は自分で考えて決めて実行する、そんな子であってほしい。そのためには、3歳以降の小さい時におやつ・服装・おもちゃを自分で選んで決める。習い事も小学3年生以降からは自分でやりたいことを決め、決めたら3年は続けるという責任の取り方ができるように、家庭での二次的しつけを大切にしたい。社会的自立とは「社会において、自己実現のための自己決定」である。

つまり、大人になって社会へ巣立つとき、自分の夢をかなえるために、何がしたいか自分で考え決める。決めた以上はその責任は自分で背負う、それが自立であろうか。

くまちゃん... 島摩元 敬一 元京都府立淇陽学校教護課指導係長  
元京都府福知山児童相談所相談・判定課長  
元園田学園女子大学非常勤講師  
NPO法人おひさまと風の子サロン副理事長

